

だんだん暑さが和らいで過ごしやすい季節となりました。

私の愛犬も夏バテで落ちていた食欲が、涼しくなるにつれて戻ってきました。今では、人が食べていると潤んだ眼で欲しそうに見つめておねだり。ついつい負けて食べ物をあげてしまいますσ(^-^;)

太らせないように、そして私も太らないように気を付けないと！！



今回は犬の認知症について！！



～その症状と対策を紹介します～

症状 1. 同じ場所をくるくる歩き回る

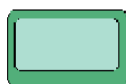
目的なくとぼとぼと、何時間も同じ場所で円を描くように歩き回る行動をします。部屋の角にぶつかり傷が出来たり、家具のすき間に入ってしまう動けなくなって助けを求めて大声で鳴くこともあります。



症状 2. 夜鳴きをする

飼い主として特に困るのがこの「夜鳴き」です。夜鳴きをするようになると、飼い主さんの睡眠が妨げられるばかりでなく、ご近所への迷惑にもなってしまいます。少なくありません。

症状 3. トイレができなくなる



今まで出来ていたトイレができなくなったり、寝ている時に自身が気づかない間にお漏らしをしてしまうことがあります。飼い主さんとしては我慢が必要なことかもしれませんが、決して叱らないでください。

症状 4. 異常に食べる

ご飯を食べたのに「まだ食べてない」と食事をもらう場所で鳴いて催促するなど、時間に関係なく食べたがる場合があります。これは、脳の老化にともなって、満腹中枢が衰えたり、記憶力や時間の感覚が低下したため起こる症状です。

